

# PayPal の支払い限度額解除方法

新規に PayPal アカウントを開設した方は必ず、  
支払い限度額解除のお手続きをお願いいたします。

また、以前から PayPal アカウントをお持ちの方も、  
**3Pを参照し**、アカウントの確認を行って下さい。

## なぜ、支払い限度額解除をする必要があるのか？

ペイパルでは、クレジットカード情報の不正利用に備えて、オンラインショッピングなどでの支払い  
や、アカウントの残高を銀行口座へ引き出す際に、利用限度額を設定しています。  
その為、今回のコンサルティング契約は高額なので、決済できない可能性がある為となります。

なお、このマニュアルに従って、支払限度額の解除手続きを行なっても、  
身分証の住所と PayPal へ登録している住所が異なるなど、  
手続きが上手くいかなかった場合、PayPal からは連絡がありません。

※次ページに、よくあるトラブルについてまとめましたので、ご確認ください。

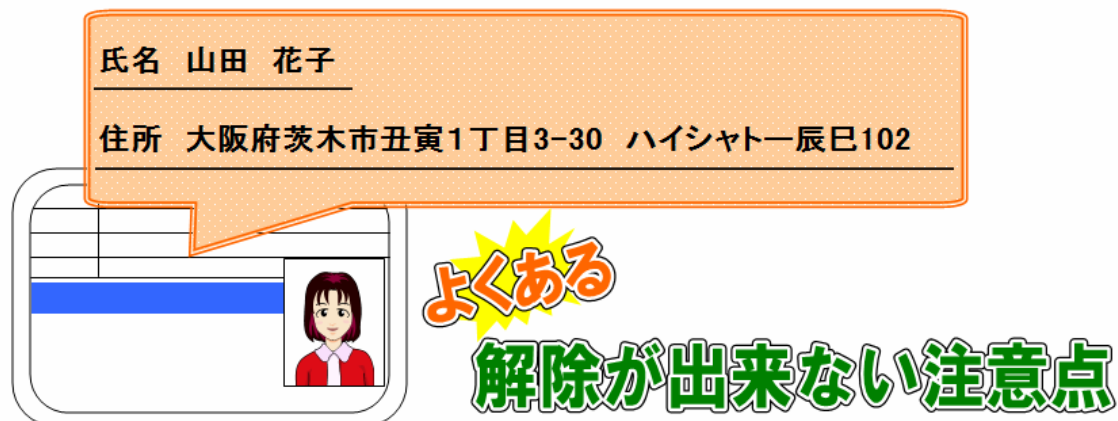
手続き開始から、1週間経過しても”はがき”(7ページ参照)が  
送られて来ることがなければ、PayPal に連絡をして下さい。

PayPal の電話でのお問い合わせには、  
「一時お問い合わせ番号」が必要です。

下記 URL にアクセスして、

[https://www.paypal.com/jp/cgi-bin/webscr?cmd=\\_contact](https://www.paypal.com/jp/cgi-bin/webscr?cmd=_contact)

必要情報をご確認の上、お問い合わせ下さい。



PayPal は、手続きの際に、登録してある情報と、提出された身分証明書との整合性を徹底的に追求します。

上記の画像例を紹介しながら、実際のトラブル例を紹介していきます。

### **★住所の表記違い**

例えば、

- × 大阪府茨木市丑寅 **1**-3-30 ハイシャトー辰巳 102
- × 大阪府茨木市丑寅1丁目 3-30 ハイシャトー辰巳 102 **号**
- × 大阪府茨木市丑寅1丁目 3-30 ハイシャトー**たつみ** 102

上記の赤字部分が、PayPal に認可されない原因となります。

つまり、提出された身分証明書と、PayPal に登録されている情報に、1文字でも違うところがあると、PayPal に問い合わせないと、原因もわからず放置されることがあります。

### **★名前の表記違い**

例えば

- × やまだ はなこ
- × YAMADA HANAKO

PayPal に登録する際、クレジットカードと同じ感覚で、ローマ字で登録している人が多いです。しかし、提出する際の身分証明書は、日本語だと思えますので、100%引っ掛かりますので、注意をして下さい。

では、まず自分の支払い限度額を確認しましょう。

PayPalのマイアカウントページを表示させます。



マイアカウント | 支払い | 請求 | 決済サービス | オークションツール | 製品とサービス

概要 | 入金 | 引き出し | 取引履歴 | 問題解決センター | 個人設定

ようこそ、**XXXXXXXXXXXX**

アカウントタイプ: プレミア | ステータス: 未認証 [認証を実行する](#) | 支払い/出限度額 **限度額を表示**

PayPal 残高: ¥0 JPY [通貨換算ツール](#)

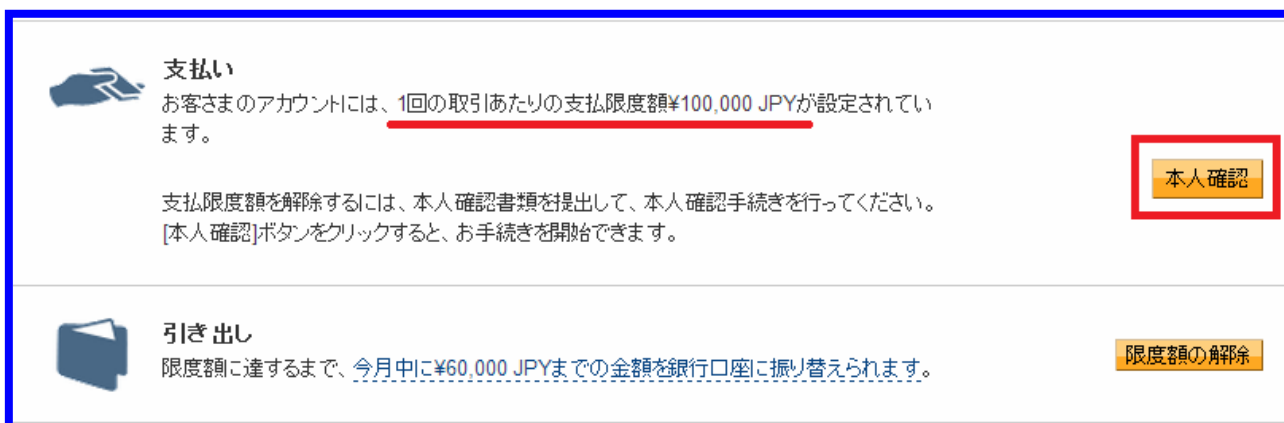
利用可能残高 JPY (メイン): ¥0 JPY

JPYに換算される全通貨の合計残高 (利用可能残高および未決済残高を含む): ¥0 JPY  非表示

通貨	合計
JPY (メイン)	¥0 JPY
USD	\$0.00 USD

赤い四角で囲ってある「限度額を表示」をクリックします。

すると、下のような画面が出てくると思います。



**支払い**

お客様のアカウントには、1回の取引あたりの支払限度額¥100,000 JPYが設定されています。

支払限度額を解除するには、本人確認書類を提出して、本人確認手続きを行ってください。  
[本人確認]ボタンをクリックすると、お手続きを開始できます。

**本人確認**

**引き出し**

限度額に達するまで、今月中に¥60,000 JPYまでの金額を銀行口座に振り替えられます。

**限度額の解除**

上記の例だと、**¥100,000JPY** とあります。

つまり、**1回の取引当たり10万円まで**だったら買い物ができるということです。

前ページの支払い限度額以上のものを決済しようとする、PayPalがキャンセルをしてしまいますので、支払い限度額解除の手続きが必要となるのです。

では、限度額の解除方法について説明していきます。

## ■支払い限度額解除方法

### ★手続きする際に必要となるもの

身分証明書

(運転免許書、住民票、パスポート、住民基本台帳のいずれか1つ)

### ★手続きの方法

身分証明書をスキャニングや、身分証明書を携帯電話で撮影したデータを、パソコンに転送する等して、ファイルをアップロードするか、身分証明書をコピーして、ファックスを送るかの2種類の方法があります。

ここでは、基本的な説明は、スキャニングや携帯電話で撮影した画像を使用する方法で説明させていただきます。


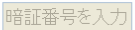
先程のページで説明した、支払い限度額の金額確認の画像を見ていただくと分かるかと思いますが、「本人確認」といったボタンがありますので、それをクリックして下さい。

右下のような画面が出てきたと思います。

ピンク色の下線「ここ」というのをクリックすると、必要な書類の詳細な確認ができますので、必ず確認して下さい。

では、赤い四角の箇所(本当は違うボタンがあります)をクリックして、身分証明書を提出しましょう。

以下のステップにしたがって本人確認手続きを開始してください。

ステップ	詳細	アクション/ステータス
1.本人確認書類を提出する	<ul style="list-style-type: none"><li>本人確認に必要な書類をアップロードしてください。提出が必要な書類の詳細については<a href="#">ここ</a>をクリックしてご確認ください。</li><li>お客さまがPayPalに登録した情報が正確であり、氏名、住所、生年月日をご提出いただく書類に記載された内容と一致していることをご確認ください。</li><li>弊社にて本人確認の完了後、ご自宅宛てに暗証番号を記載した書類を郵送します。この暗証番号はステップ2で使用します。</li></ul>	
2.暗証番号を入力する	<ul style="list-style-type: none"><li>弊社にてお客さまの本人確認書類を確認後、ご自宅住所宛てに暗証番号を郵送します。</li><li>45日以内にPayPalにログイン後、右の[暗証番号を入力]をクリックし、この暗証番号を入力してください。暗証番号の確認をもって、本人確認手続きが完了します。</li></ul>	

本人の情報確認画面が出てきたと思います。

確認をして、「ファイルをアップロード」ボタンを押して、次に進みましょう。

**※提出する身分証の住所や名前と、PayPalに登録されているものが違う場合、手続きが完了出来ませんので、注意して下さい。(詳細は、2Pの説明を参照)**

### PayPal情報の更新

以下の情報は、お客さまの本人確認に使用します。PayPalに登録されている情報が本人確認書類の内容と一致して

フルネーム  [変更](#)

生年月日  (年)  (月)  (日)

住所 〒  日本 [変更](#)

ご職業 例: マーケティング部マーケティング・マネージャー  
 [変更](#)

PayPalのご利用目的

電話番号 (+81)  [必要な理由](#)

PayPalの [ユーザー規約](#) および [プライバシーポリシー](#) に同意します。

次の画面に進むと、実際にファイルを選択して、アップロードをする画面になりますので、スキャンした画像を用意しておきましょう。

**※アップロードできる画像は、jpg、pdf、gif の 3 種類のみです。**

**また、運転免許書ならば、表面と裏面をスキャンする必要があります。**

**画像は複数アップロードすることができますので、それぞれアップロードして下さい。**

ペイントなどのアプリケーションを使用して、

右画像のように、1つの画像に統合しても OK です。



ファイルを選択して、ピンクの四角の「ファイルをアップロード」ボタンを押します。ファイルがアップロードされると、赤線の箇所にも、ファイル名が表示されますので、表示されたら成功です。複数ファイルがある場合は、この作業を繰り返して下さい。

ステップ1: ファイルを検索してアップロードする

ファイルを選択 アップロード可能なファイル形式はGIF、JPG、PNG、PDFです

shorui\_inkan.pdf

タイプ

説明 (オプション)

文字入力可能

ステップ2: ファイルをPayPalに送信する

[ファイルタイプ]の下に表示されているファイルを送信できます。

利用できるスペース: 4447.41 kb

ファイルタイプ	ファイル名
日本の運転免許証	NAOKI_KIKUTA.jpg(502.593 kb)

では、「ファイルを送信」ボタンを押しましょう。


下の画像が表示されたら、一旦、手続きが完了です。

PayPalからの連絡を待ちましょう。

マイアカウント | 支払い | 請求 | 決済サービス | オークション ツール | 製品とサービス

概要 | 入金 | 引き出し | 取引履歴 | 問題解決センター | 個人設定


本人確認手続きページ

 ありがとうございます。お客さまからの書類(Japanese driver's license)を受け取りました。お客さまの書類を確認して、確認が完了しましたらお知らせいたします。

日本の法令に基づき、PayPal Pte. Ltd.は、なりすまし、マネーロンダリング、テロ活動への資金供与を防止するため、お客さまの本人確認を行うことを義務づけられています。2012年7月1日以降にPayPalに登録されるお客さまは、本人確認手続きが完了するまで支払いを受け取ることはできません。以下の説明にしたがって、本人確認に必要な書類をアップロードしてください。

お客さまの本人確認書類を確認後、ご自宅宛てに暗証番号を郵送します。本ページのステップ2にて提供されている[暗証番号を入力]ボタンをクリックし、郵送された暗証番号を入力してください。暗証番号の確認をもって本人確認手続きが完了します。

以下のステップにしたがって本人確認手続きを開始してください。

ステップ	詳細	アクション/ステータス
1.本人確認書類を提出する	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人確認に必要な書類をアップロードしてください。提出が必要な書類の詳細については<a href="#">ここ</a>をクリックしてご確認ください。</li> </ul>	 <a href="#">書類を確認中</a>

1週間以内に、右の画像のような”はがき”が、送られてくると思います。

この中に、支払い限度額を解除するパスワードが、書かれていますので、それをPayPalの画面で入力すれば完了です。

届く”はがき”に、入力方法も記載されていると思います。

なお、手続きが上手くいかなかった場合、**PayPal からは連絡がないことが、ほとんどです。**1週間経過しても”はがき”が送られて来ることがなければ、PayPal に連絡をして下さい。

**PayPal の電話でのお問い合わせには、「一時お問い合わせ番号」が必要です。**

下記 URL にアクセスして下さい。

[https://www.paypal.com/jp/cgi-bin/webscr?cmd=\\_contact](https://www.paypal.com/jp/cgi-bin/webscr?cmd=_contact)



また、スキャニングではなく、FAXの場合は、5P の画像では、「ファイルをアップロード」を選択していましたが、これを「ファイルをファックスで送信」にして、先に進めていけば大丈夫です。

ちなみに、ファックスを選ぶと、次の画像が表示されます。

これをプリントアウトして、必要書類と一緒にファックスをします。

ファックス番号は、赤線が引いてある番号となります。

**ファックスカバーシート**

この表紙には、お客様に固有のバーコードがあります。表紙を印刷して書類と一緒にファックスしてください。ファックスを受信するとすぐ取ったことを確認するメールを宛先に宛てて送信します。

ファックス ID:	_____	ケース番号:	_____
宛先:	カスタマーサービス - 個人の認証	送信元:	_____
ファックス番号:	(03)-5767-4579	電話:	<input type="text"/>
件名:	必須の追加情報	日付:	Dec 2, 2012
ページ数:	<input type="text"/> (表紙を含む)	メール:	_____

コメント: (最大700文字)

\_\_\_\_\_

残りの文字数: